

新型コロナウイルス感染防止対策上尾南高校ガイドライン

本校では、新型コロナウイルス感染防止対策にあたり「彩の国新しい学校生活5つの安心宣言」や「新型コロナウイルスの感染防止対策ガイドライン」等に基づき、以下のとおり徹底した感染防止対策を講じて参りますので、引き続き御理解と御協力をよろしくお願い申し上げます。

【 御家庭へのお願い 】

- 1 規則正しい生活習慣を徹底し、朝夕に必ず検温と健康観察を行い、「さくら連絡網」に体温・体調・家族の体調等を入力させてください。
- 2 発熱や咳等の風邪の症状がみられる場合は、学校に連絡の上、自宅で休養させてください。欠席扱いにはなりません。
- 3 登校後に発熱等の風邪症状や体調不良が認められた場合は、保護者に連絡の上、帰宅させます。原則として、御家族のお迎えをお願いします。早退扱いにはなりません。
- 4 家庭内に発熱や咳等の風邪の症状がみられる等の体調不良者がいる場合は、学校に連絡の上、自宅で待機させてください。欠席扱いにはなりません。
- 5 可能な限り公共交通機関の利用は避けるようお願いします。
- 6 保護者の方が車で送迎する場合は、近隣に迷惑にならないよう御配慮ください。乗降は正門から離れた安全な場所をお願いします。
- 7 不要不急の外出、生徒同士の会食等を自粛するようお願いします。
- 8 感染防止に最も高い効果があるとされていることから、不織布マスクの着用を推奨します。
- 9 お子様や御家族の方が新型コロナウイルスに感染、もしくは濃厚接触者になった場合は、速やかに学校に連絡してください。

【 登下校時 】

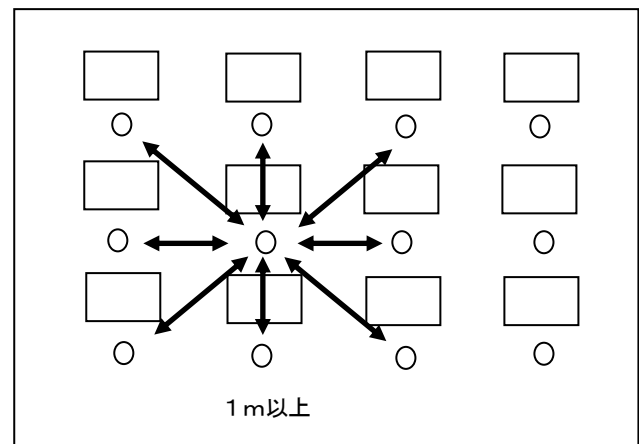
- 1 公共交通機関を利用する場合は、マスクを着用して近距離での会話を控える。
- 2 **十分な身体的距離が確保できる場合は、マスクの着用は必要ありません。**
- 3 門や昇降口等での密集を避けるため、余裕をもって登校する。
- 4 登下校後は、顔をできるだけ触らずに速やかに手を洗う。

【 在校時 】

- 1 登校前に検温・健康観察を行わず健康状態が確認できない場合は、学校で検温及び健康観察を実施する。
- 2 登校時には、教室に入る前に手洗い又はアルコール消毒を実施する。アレルギー等がある場合は、家庭で用意したものを使用する。
- 3 登校後、担任はSHRで健康観察を行い、「さくら連絡網」を確認する。

- 4 廊下と階段は左側通行とし、通行する際は身体的距離（最低1 m以上）を確保する。
- 5 教室内は、2方向の窓を開放して換気する。（休み時間・昼休みは窓の全開等を行う）
エアコン使用時も基本的に同様に実施する。
- 6 教室での授業は、身体的距離（最低1 m以上）を確保する。

【図1】普通教室内の座席配置(授業・昼食時)



- 7 教員・生徒は必ずマスクを着用する。（体育の授業等は除く）
- 8 授業では、少人数による話し合いや教え合いなどは、長時間にならないようにする。
- 9 共用の教材・教具、情報機器などを適切に消毒し、使用する前後で手洗いを徹底する。
- 10 感染拡大防止の観点からリスクの高い学習は、感染防止対策を徹底した上で行う。
 - ・理科：実験等は、換気やマスクの着用、身体的距離の確保、手洗いの徹底を行う。
 - ・家庭：調理実習等は、換気やマスクの着用、身体的距離の確保、手洗いの徹底を行う。
試食は対面にならないよう配置する。
 - ・音楽：歌唱等の活動は、身体的距離を確保し、向かい合う配置や、楽器や楽譜の共有はしない。換気やマスクの着用、手洗いの徹底を行う。
- 11 ドアノブ・手すり・スイッチ等の共用部分は、1日1回以上消毒する。

【 昼食時 】

- 1 食事前後に手洗い又はアルコール消毒を実施する。
- 2 対面にならないように自分の座席等で食事をする。（図1参照）
- 3 食事時の会話禁止。
- 4 食事後は、速やかにマスクを着用する。

【 部活動 】

- 1 部活動は、衛生管理や感染症対策を徹底した上で活動する。
- 2 体調不良の生徒は、参加させない。
- 3 密集・密接にならないよう、見学等を含めた活動人数や場所の確保に配慮する。
- 4 部室棟の使用は、必要最低限の使用とする。

【 その他 】

- 1 新型コロナウイルス感染症に関する、偏見や差別は絶対にしない。